

NSK ACTIVITY REPORT

NSK安全の取り組み

2021

事故の元、慣れと油断と
ルール無視
基本に戻って再確認

2020年度
安全標語第2位

安全衛生月間目標（1月）

安全施工サイクル活動の実施

1. TBM/KYミーティングの実施
2. 危険源特定表の有効利用
3. 過去の事故事例等のフィードバック実施
4. 安全施工ハンドブックの活用

NSK安全宣言

- 一、私たちは危険予知活動と指差し呼称を徹底します。
- 一、私たちは指示・作業手順を厳守します。
- 一、私たちは報告・連絡・相談を徹底します。

EVENT SCHEDULE

イベント	1月	2月	3月
新年安全祈禱（東京）※各営業所でも実施	1月6日	—	—
全国年末年始無災害運動（厚生労働省主唱）	～1月15日まで	—	—
安全衛生委員会開催	1月28日	2月25日	3月25日
安全衛生教育 ・職長・安全衛生責任者教育（新規・更新） ・低圧電気取扱特別教育		開催計画中	



NSK安全のための4つの取り組み



01 管理

安全パトロール

昨年11月に実施した安全パトロールをご紹介します。
先ずは今年の定番、新型コロナウイルス対策としてソーシャルディスタンスを保ちながらのTBM/KY。健康KY時に出勤前の自宅での検温実施のチェックと全員マスク若しくはマウスシールドの着用確認、体調の善し悪しについて確認をしていました。

作業内容は室内球技場の壁面(高さ4m程度)へのカメラ設置です。現場の環境上高所作業車を使用することが出来ず、12尺(約3.6m)の脚立上での作業となりました。ヘルメット、安全帯着用は当然の事、下に2名の補助員を配置し脚立のぐらつき、転倒を防止し、最善の注意を払いながらの作業となりました。

当社では常に現場の状況に合わせた安全対策を実施し、事故ゼロを目指してまいります。



ソーシャルディスタンスを保ちながらのTBM/KY



12尺の脚立を使用しての高所作業

02 活動

テレワーク・デイズ2020に参加しました!

NSKでは2017年に働き方改革プロジェクトを立ち上げて以降、「当社の業務にあった」働き方を検討し、少しでも社員が働きやすい環境や制度を整える事を目的に活動しております。その一環で昨年に続き今年もテレワーク・デイズに参加しました。

今年のテレワーク・デイズはコロナ禍という事もあり、期間を限定せずに継続したテレワーク推進の呼びかけ、情報提供等の強化として実施されており、当社の取組みも掲載されました。

新型コロナウイルス感染拡大の第一波を迎える直前だった今年2月、当社では独自にテレワーク実施週間を実施しており、感染拡大に合わせて、テレワーク週間を延長しました。

その後、緊急事態宣言が発令され、当社でも原則テレワークでの業務となりましたが、日頃からの取組みで大きな混乱は起きませんでした。

しかし、WEB会議や押印に関する課題もありましたので、WEBミーティング用のカメラ内蔵マイクスピーカーや電子印システムを導入いたしました。

今後も一つずつ課題を解決し、ニューノーマル時代にマッチした働き方を模索してまいります。



03 活動

施工パートナー会 東京地区

当社では東京地区と関西地区に施工パートナー会を設立し、施工パートナーの皆様と当社社員が丸となり、安全及び品質向上を目指しております。

本年度東京地区は12社の施工パートナー様に参画を頂いております。本来ですとパートナー会定例会議にて活動計画を立て、安全及び品質向上に向けての活動を実施するのですが、本年度は新型コロナ感染拡大の影響で3月以降定例会議も中止となっていました。9月にWEB会議システムにてやっと定例会議が開催でき、各社の安全対策と同時に新型コロナ対策の発表等を行いました。

今後も新型コロナの終息までは基本WEB会議システムによる定例会議を開催し、安全と品質の向上、また新型コロナウイルス感染防止対策等を検討、実施してまいります。

04 対策

年末年始無災害運動

2020年12月1日から2021年1月15日まで、全国の企業が参加する「年末年始無災害運動」(中災防主唱)が実施されます。

中央労働災害防止協会の今回のスローガンは、『きっちり確認 ゆっくり休息 しっかり準備 年末年始無災害』です。

NSKではこの年末年始無災害運動に合わせ、重点実施項目を掲げて現場での労働災害、障害ゼロを達成するべく活動しております。

下記に重点実施項目の一部をご紹介します。

「NSK年末年始の重点実施項目」

- ・ 特別安全衛生パトロールの実施
- ・ 現場に対応した安全保護具・労働衛生保護具の点検、整備確認後の使用
- ・ 危険予知(KY)活動を活用した「現場力」の強化と5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)の徹底
- ・ 新型コロナ感染防止、インフルエンザ予防の徹底
- ・ 交通労働災害防止の推進



安全衛生委員会 委員長からのご挨拶

いつも大変お世話になっております。

昨年は新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が全世界に蔓延し、日本国内においても4月16日に緊急事態宣言が全都道府県に拡大され、不要不急の外出や移動の自粛、在宅勤務が推奨されるなど社会全体の機能が停止しました。そのような中で働き方が大きく変わり、時差出勤や在宅勤務の実施、WEB会議の拡大など、我々の働く環境が大きく変化した1年になりました。

今年もコロナ禍により働く環境は様々な形で変化すると考えられます。そのような中で我々の施工現場においても、健康KYの中で体温確認の実施、マスクの着用、手洗いがいの徹底や手指消毒用アルコールの携帯など感染症の予防対策を引き続き実施してまいります。

NSKでは毎月開催している安全衛生委員会を通して社員および施工パートナーの皆様と共に、災害の撲滅に向けた様々な活動を実施しています。今年も“ゼロ災害”を目指し、安全衛生と品質向上に向けた活動を行ってまいります。

今後とも引き続き皆様からのご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

NSK株式会社
安全衛生委員会 委員長 新田 育士



NSK株式会社

〒102-0074

東京都千代田区九段南2-3-1 青葉第一ビル

<https://www.nsk-net.co.jp/>

安全の取り組みバックナンバーはこちら

<https://www.nsk-net.co.jp/safety/>